

地域を愛する心を育成するカリキュラムの編成

～音楽と総合的な学習の時間を通して～

燕市立燕中学校

早川 克善（平成 14 年度）

地域と学校をつなぐ教育課程として「総合的な学習の時間」を位置付け、地域の良さや特徴をより生かす学習を展開する。さらに、総合的な学習の時間と音楽を連携させたカリキュラムを編成し、地域の魅力を曲にして発信する。それにより、生徒の地域を愛する心の育成につながると考えた。

昨年度に行った実践では、「地域への愛着尺度」によるアンケート結果から、地域への愛着に変化は見られたものの、分散分析では有意差を認めることができず、長期的な取組が必要であることが明らかとなった。これらを解決するために、今年度編成した3年間の総合的な学習の時間と教科（本実践では音楽科）の関連を図ったカリキュラムを、確実に推進していく。